



# 善正寺だより

〒512-0902  
三重県四日市市  
小杉町1014  
浄土真宗  
本願寺派  
善正寺  
☎:059-331-1670  
fax:059-332-0733

## 掲示板法話

自分がかわいい それが悲しみとなり

大慈悲の世界が開けてくる

戦後八十年の八月を迎えました。

広島、長崎の原爆忌や、十五日の終戦の日を迎えるたびに、「なぜもっと早く戦争がやめられなかったのか?」と恨み言の一つも言いたくなるのですが、所詮は繰り言。八十年後の今も、ウクライナ、ガザやイランでも無益な争いの犠牲者が絶えません。

「プーチンは死ぬまで戦争をやめないだろう」とあるロシア人が言っている。すべて、「自分は正しい」という考えに凝り固まっていて、聞く耳を持たないのです。恐ろしいことですが、我々も陥りがちな凡夫の習性、肉親や身内の殺人事件は、愛憎や欲が絡んだ悲しい顛末です。

「自分がかわいい  
ただそれだけのことで  
生きていた  
それが 深い悲しみとなつたとき  
違つた世界が ひらけて来た」  
「回心(えしん)」と題された浅田正作さんの詩です。

「あいつが悪い」「あいつがあんなことしたからだ」と思い込み、「自分は悪



くない」「自分は正しい」と自己正当化して争いに発展する。だが、次々と同じような世代の仲間や親しい人が亡くなつていきますと、ふとわがいのちを振り返ることがありますね。「こんなことで命終わつていくのは寂しい」と思うのです。

目連尊者は「亡き母親は死後どこへ生まれて行つたのか?」、とお釈迦さまに尋ねて、「仏法僧の三宝に施しを」と勧められたのが盂蘭盆会の起源ですね。今年も八月十五日、終戦の日に善正寺の盂蘭盆会法要をお勤めさせて頂きます。亡き人を偲びつつ、我執のままに生きてきた我が身を振り返るとき、深い悲しみが心に萌し、「違つた世界」(大慈悲心)が開かれてくるのです。正邪、善悪の分別を超えて、あらゆる凡夫を救わずにおかぬという仏さまの広く深い願いの中に生かされて往く世界が見える。唯念仏して弥陀に帰命する世界こそ、非戦平和の道につながっていくのでありましょう。



## ☆行事ご案内☆

### 盂蘭盆会(うらぼんえ) 法要(11回目)

8月15日(金) 午前8時半 正信偈、焼香、法話

地元門信徒様、納骨堂利用者様、ご家族で参詣下さい

### 秋季永代経法要

9月20日(土)・21日(日) 両日午後1時半

講師:木膏(きうり) 慈教先生(長野) 初ご出講!

お経開きは20日(土) 午前10時半(招待者)

一線会テレホン法話059-354-1454で三分法話

5時の鐘撞き年中無休、誰でもOK、ガム、チョコ進呈

善正寺ホームページ、各QRコードで過去の寺報閲覧

毎日更新ブログ『住職と坊守のつれづれ日記』大好評!

一日平均100訪問17年で47万9千人、お悩み相談可

新納骨堂後継者の無い方墓でお困りの方へ個別納骨可

新共同墓境内地に記名プレート付共同墓、自由参拝

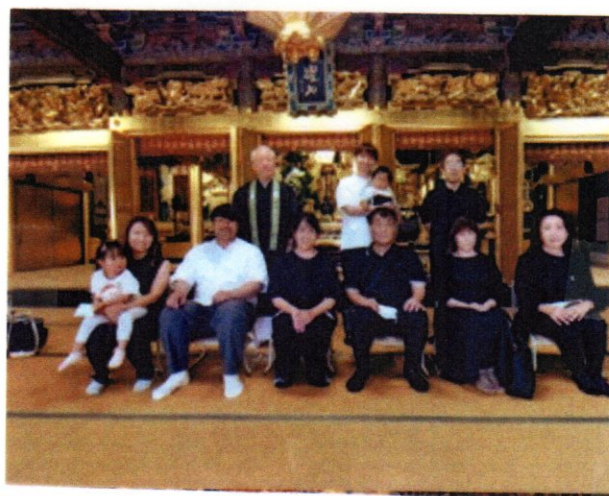


善正寺  
ホームページ



住職と坊守の  
つれづれ日記

## ☆ 写真アラカルト ☆



法要にお参りして、老若男女の記念写真



全国布教同志会; 姫路・本徳寺さまにて

坊守スケッチ

待つ事ができる人



掲示板に「ひと月待てた手紙の返事、メールになって一週間、LINEなつて一時間、待てなくなつて忙しいね」と書いてありました。最近はずもがスマホを持ち、相手と即時に通信可能ですが、相手の都合は二の次です。一見便利なようですが、以前ならば「今、ご都合はよろしいか?」と相手を思いやるゆとりがありました。現代はそんな悠長なことを言っておられません。先ずは自分の用件を伝えるのが最優先。メールのみならず、自分の欲望を叶える為には、他人の迷惑はお構いなしの傾向が強いように思います。

ところで現在家族を介護中の人は多いと思います。当事者の苦労は、経験したものでしか分かりません。「下の世話が必要になったら、施設に入るから大丈夫」と暢気な人がいるかも知れませんが、多分介護の経験がない人に限って、そう思うのでしょうか。

私も住職の親と私の母親を送った経験から、貴重な学び「『人生の予習』をしました。平成初め、まだ介護保険が充実していなかったため、介護が家族に任されることが多かった時代です。何でもお力ネで解決できると思うのは簡単ですが、本人は住み慣れた自宅で最

期まで過ごしたい気持ちは持ち続けています。平成2年暮れ、86歳で往生した先代住職は、晩年3年間は人工肛門を点ける不自由な体になりました。亡くなる直前まで寺の法務や京都へ出かけなければならぬ役職がありました。外出先で失敗して、衣服を全て脱ぎ捨て新品に取り換えて戻ってきたこともあります。先代坊守が先に往生していたので、女手は私一人。人工肛門のお世話など行き届かない点も多かったと思います。

そんな時「アンタの手の空いた時でいいから頼みます」と優しい言葉。その経験から「人間的にできた人は、相手を思いやる待つことができる人だ」と、学ばせて頂きました。

お知らせ

※令和7年度門信徒会費を7月末から行事様、世話方・総代様、住職らが手分けしてお願いに上がります。ご協力よろしくお願い申し上げます。

※8月15日午前8時半「第11回盂蘭盆会法要」、納骨堂利用者様や門信徒様らのご参詣をお待ちしています。

カンパありがとう

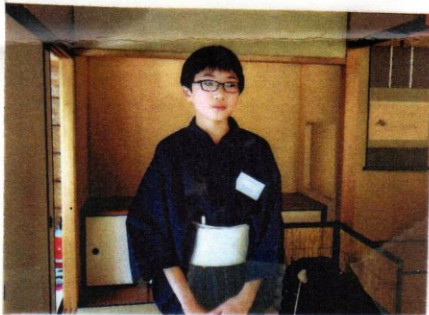
澤田美智江様、TS様、KF様 感謝!

若坊守のコトコト日記No.127

六月中旬、長女の小学校区の子ども会からなる育成者連絡協議会(地区子連)のレクリエーションがありました。市の協議会を来年度から休会するため、最後の行事となりました。私は二年連続して書記と議長を務めました。昨年は体を動かすゲームや道具を使つて争うチーム戦で百人以上の参加者のために、準備がとて大変でした。そこで今年は「風船太郎」さんに「ルンバルーンショー」を依頼しました。TBS系「世界くらべてみたら」で「世界に通用する芸人」で見事1位になった、あの風船太郎さんです。

保育士の資格を持ち、日々筋トレをしている太郎さん。さすがの技術と信じられない風船パフォーマンズで子供も大人もくぎ付けでした。

大きな風船に体を丸ごと入り、脚立の上をピンピン登つていく技にハラハラ。長い風船で帽子を作り、手品もあり、あつという間の一時間でした。全国から依頼が殺到するのも納得です。学年を越えて子供にも楽しんでもらえて、役員冥利に尽きる一日でした。



俳壇 & 柳壇

探し物日常茶飯の汗みどろ 釋妙水  
梅雨晴れやバスに装着車椅子 敷き詰めた芝生のような早苗なる 釋樂邦  
朝露の笹の葉先の糸蜻蛉 池の鯉木陰に集う猛暑かな 香り満つ「笹ゆりの里」旅の朝 落花追ひ掌伸ばす青い空 釋住安  
お寺にてそうめん流し親子連れ 自転車で氷菓子売りなつかしく 送迎は茄子と胡瓜に頼む盆 釋妙梅  
梅干し終え腰を伸ばせばいわし雲 抜け殻も亡骸も見せ生きた蟬 33忌母の法要海芋咲き 釋妙鈴  
吾弟の守るは亡妹か螢舞う 初瀬の山寺を包んで紫陽花と 無人駅青田見比べ列車待つ 釋妙玉  
葉裏にゐてまあるく透る螢の火 薫風や球友とガム一つずつ 釋秀龍  
夕焼や電柱の影マウンドへ 初夏のカフェ老眼鏡を外す客 牛蛙殿の法螺吹き笑ふごと 釋清風  
万緑や空気いっぱい欲しいまま 嘆きてもなほ余りある暑さかな

夫逝き24時間我の手に  
リストラで自治会長に迎えられ

☆ 編集子より ☆

(い藤をか志)

「善正寺だより」380号をお届けします。◇早々と始まった猛暑、いつまで続くのか?欧米もアジアも猛暑、洪水が出る。どこも厳しい暑さは変わりないと諦めて精進したい。戦後80年の八月、非戦平和を願いつつ。唯合掌。

我が家の中2の孫は俳句が趣味です。男の子なのに変わった趣味ですが紙と鉛筆があればできるので安上がりです。小5の秋には自らが主宰して本堂で初の句会ライブ。ささやかな企画でしたがそういう行動を起こしてくれただけでも有難いと思います。何度かNHK俳句の雑誌に応募して図書券をゲットし、それが高じて2冊目の俳句本を自費出版しました。住職も70歳の手習いで俳句を始めましたが孫ほどの上達は見込めません。二人の好きな番組は木曜夜の「アレバト」。夏井いつき先生の大ファンで、歯に衣着せぬ言葉に共鳴しています。先生は「俳句は才能ではなく、<sup>可</sup>俳筋力、筋トレだ」と思っています。鍛錬を続ければ、誰でも身につく。日常生活のどうでもいいことが俳句のネタになると説かれました。夏井先生のお言葉にヒントを得て私も毎日更新するブログのネタに、何気ない日常生活の気づきを投稿します。それがお慈悲を喜ぶ手掛かりとなり、毎日丁寧に生きることになるのだと思います。やがて私も人生の終末期に外出できなくなる日も来ると思いますが、そんな時にも老いる人の気持ち、病气や死を迎える人の気持ちをブログで発信して外の世界と繋がる努力をしたいと思っています。8月15日(金)午前8時半より本堂で孟蘭盆会法要をお勤めします。有縁の方はどうぞお参り下さいませ。暑さ厳しさを折くれぐれも熱中症にならぬようにご自愛下さいませ。所信徒会費のご協力もよろしくお願い申し上げます。

令和七年八月

合掌

善正寺方守 拝